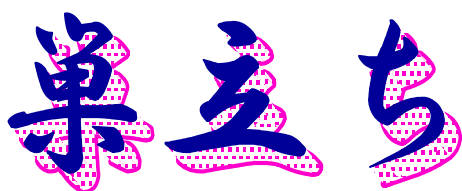


第 1 号

平成 31 年
4 月 19 日 (金)



加東市立社中学校
生徒指導通信
発行者
植野 謙作 (生徒指導)

新年度スタート

新しい自分づくり、仲間づくりに挑戦！

ピカピカの一年生が加わり、全校生徒425名で平成31年度がスタートしました。この春休みには、5月から始まる新元号「令和」が発表されたり、メジャーリーグで活躍したイチロー選手が引退したりと、別れと出会いが交錯する季節らしく、皆さんの心の中にもさまざま出来事が記憶に残っていることでしょう。出会いで人生は広がり、別れで人生は深まります。これから始まる新学期、笑顔あふれる学校生活になることを期待しています。

さて、イチロー選手の引退会見。子どもたちへのメッセージを求められると「自分が熱中できるものを見つけられれば、それに向かってエネルギーを注げる。そういうものを早く見つけてほしい。見つければ、自分の前に立ちはだかる壁に向かっていける。」と答えられていました。それぞれが目指すゴールや進み方は一人ひとり違って当然ですが、自分が熱中できるものを見つけ、目標に向かって少しずつ近づける1年にすることはみなさんも同じです。卒業式や修了式の時に「こんな姿でありたい、こんなクラスでありたい」という姿をイメージして、学校教育目標である「向上心～なりたい自分になるために～」の下、新しい自分づくり、仲間づくりに挑戦しましょう。



☆新入生全体写真☆



☆新入生オリエンテーション☆

4・5月の重点目標

- さわやかな挨拶を（大きな声で元気よく 自分から先に）
- 時間厳守（8：00登校 8：20読書開始 授業前着席）
- 学級当番活動の徹底（日番 給食 掃除 班活動）



新体力テストを実施しました

4月11日（木）、12日（金）に新体力テストを実施しました。クラス男女別に分かれ、挨拶、整列、計測を行いました。目的は、自分の体力の現状を把握し、体育や部活動での体力づくりに生かすことです。また、新しいクラスでのリーダーとフォロワーの育成、クラスの協調性を高めることもねらいの一つです。実施中は、それぞれの種目場所でクラスのリーダーが「右へならえ！」「気をつけ、礼！」「お願いします！」の大きな号令をかけてくれました。これからこのクラスで日々の生活を過ごしていきます。みんなが安心して過ごせる環境づくりを進めていきましょう。



ネットトラブルの現状～家族の約束、大人の援護を～

・スマホやパソコン等を利用する生徒が増加することに伴い、危険性への対応が重要になっています。特に、インターネット上の「動画投稿」やLINE等で誹謗中傷する「ネットいじめ」が大きな社会問題になっています。本校でも昨年度のアンケートより56.7%の生徒が自由に使えるスマホを持っていることが分かっています。しかし、スマホが普及しているにも関わらず、リスクに対する考え方には甘さが見られるのが社会の現状となっています。ネットに関する事件で多いのは、「個人情報漏洩」、「友だち・知合いの写真・動画をネットで勝手に投稿する」、「アカウントを乗っ取られて悪用される」ことです。そこで4年前に加東市内の中学校生徒会では、SNSルール5か条を設定し、「個人情報漏洩さない」という項目を作りました。その背景には、「ネットいじめ」以外にも、①YouTubeやTwitter等で動画を投稿すると、悪意を持った人が個人情報をネットに流出させ、住所や本名など特定されてしまう危険性があること。②YouTube等に動画を投稿するということは、ネット上には一生残り続け、自分が削除しても第三者が再アップロードしてしまえば、その動画を削除することは不可能に近いほど難しく、最悪の場合は、自分の将来に暗い影を落としてしまう恐れもあることなどがあります。各家庭で、スマホを持つ理由、アプリ等を使う理由を子どもと一緒にしっかり考え、スマホがただのおもちゃや連絡の道具ではないと理解させ、ルール、約束づくりをお願いします。また、ネットに関しては、ルール以外に、絶対に守らなければならない法律や条例があり、それは家庭のルールとは違い、違法行為に対して罰則があります。しっかり親子で調べ、「自己管理できる方法を学ばせる」視点が大切になってくるでしょう。